

里帰り陶磁器の世界 ～海を渡った近代美術工芸～

江戸幕藩体制から明治維新政府への交代と、それに付随した社会動乱は、陶磁器製作にも大きな影響を及ぼしました。「御一新」によって、大名をはじめとする従来の需要者が消失しました。庇護を失った御用窯や御庭焼は廃絶を余儀なくされ、新たな需要先として注目されたのが海外でした。1867年のパリ万博に佐賀藩が有田焼、薩摩藩が薩摩焼を出品すると陶磁器の人气が本格化しました。薩摩焼、九谷焼、有田焼、瀬戸焼、横浜焼、オールドノリタケ、コラレン等の名品が海外に輸出されていきました。近年、この明治・大正時代に輸出された美術工芸品が日本へ逆輸入されています。この逆輸入品は「里帰り陶磁器」「里帰り品」と呼ばれております。約百年の時を経て日本へ戻ってきた里帰り陶磁器は、現在では再現不可能と言われている高い技術や装飾性などから世界中から再評価されています。当社では里帰り陶磁器の魅力を伝えるため里帰り陶磁器専門店として様々な陶磁器を欧米諸国から里帰りさせています。明治・大正時代の職人技が光る日本の素晴らしい陶磁器を皆様にご紹介できれば幸いです。



品 番 U6918

名 称 オールドノリタケ / コバルト金盛り薔薇文三脚付カップ&ソーサー

裏 印 1906年頃 - 1925年頃 通称:マルキ印(英国登録)

寸 法 カップ H:5cm L:9cm W:11cm

ソーサー D:14cm

素 材 陶磁器

仕 入 イギリス



品 番 U6921

作 品 オールドノリタケ / 風景文カップ&ソーサー

裏 印 1921年頃 - 1941年頃 通称:M-JAPAN印

寸 法 カップ H:5cm L:10cm W:11cm

ソーサー D:14cm

素 材 陶磁器

仕 入 アメリカ



品 番 U6922

名 称 オールドノリタケ / 金彩唐草文カップ&ソーサー

裏 印 1931年頃 - 1941年頃

寸 法 カップ H:5cm L:10cm W:12cm

ソーサー D:14cm

素 材 陶磁器

仕 入 アメリカ



品 番 U6931

名 称 オールド・ニッポン / 花文ティーセット

裏 印 大日本中島製

寸 法 ポット H:25cm L:15cm W:16cm

カップ H:6cm L:6cm W:7cm ソーサー D:11cm

素 材 陶磁器

仕 入 アメリカ



品 番 U6943

名 称 オールドノリタケ / 金盛り花文ボウル

裏 印 1891年頃 - 1915年頃 通称:メープルリーフ印

寸 法 H:4cm L:26cm W:29cm

素 材 陶磁器

仕 入 アメリカ



品 番 U6944
名 称 松風陶器 / 金盛り龍文皿
裏 印 NAGOYA SHOFU NIPPON
寸 法 D:21.5cm
素 材 陶磁器
仕 入 アメリカ